

# 歯科用語の解説

## クラウン・ブリッジ維持管理料について

療養担当規則では、保険医療機関は補綴物を装着した場合、その維持管理に努めることとなっています。

クラウン・ブリッジ維持管理料を算定する場合、冠やブリッジを装着した日から2年の間に、何らかの理由により再度補綴物を製作しなければならなくなった場合、その一連の費用は（一部を除き）保険医療機関が負担しなければなりません。

ただし、腫瘍や外傷などが原因で抜歯となった場合、その後の補綴処置に係る費用は算定が可能です。

現在、歯科の保険医療機関で使用されているレセプトコンピューターでは、クラウン・ブリッジ維持管理料を算定した部位に2年未満で新たに補綴物を作ろうとすると、クラウン・ブリッジ維持管理中である旨の警告がされる場合がほとんどです。

その為、診療項目の入力時にクラウン・ブリッジ維持管理期間中であることに気がつきます。

# 補綴物の種類について

補綴治療とは、歯、口腔、顎及びその関連組織の先天的欠如、後天的欠損、喪失および異常を修復するための人工的装置を用いて治療することです。具体的には、歯の全ての面を覆うかぶせもの（通称 クラウン）、ブリッジ、入れ歯等です。



硬質レジンジャケット冠



レジン前装金属冠

# インレーとクラウンについて

歯の形態を回復するために、歯の全ての面を覆うかぶせものをクラウンと言います。また、歯の一部あるいは大部分が健全な状態で残っている場合、一部分にのみ金属を詰めることがあります。この部分的な金属の詰め物をインレーやアンレーと呼びます。



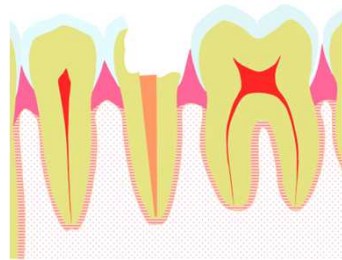
クラウン（全部金属冠）



インレー

# 支台築造について

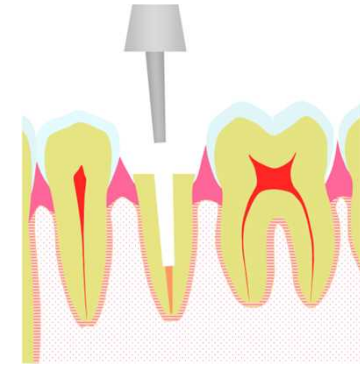
残っている歯が少ないと被せものができないため、人工的な支えを設けることがある。この支えを支台築造という。支台築造には金属を鋳込んで製作するメタルコア、金属のスクリューポストと樹脂（複合レジン）で製作するレジンコア及びファイバーポストを用いたものがある。これらは見た目も当然違うが、エックス線写真撮影をすると、メタルコアやスクリューポストの金属はエックス線を全く通さないため白く写るのに対し、ファイバーポストやレジンコアはエックス線を通すため、写真上でもその写り方に明確な違いがでてくる。



根管治療終了



形成（歯を削る）



技工で金属の支台築造（通称メタルコア）を製作



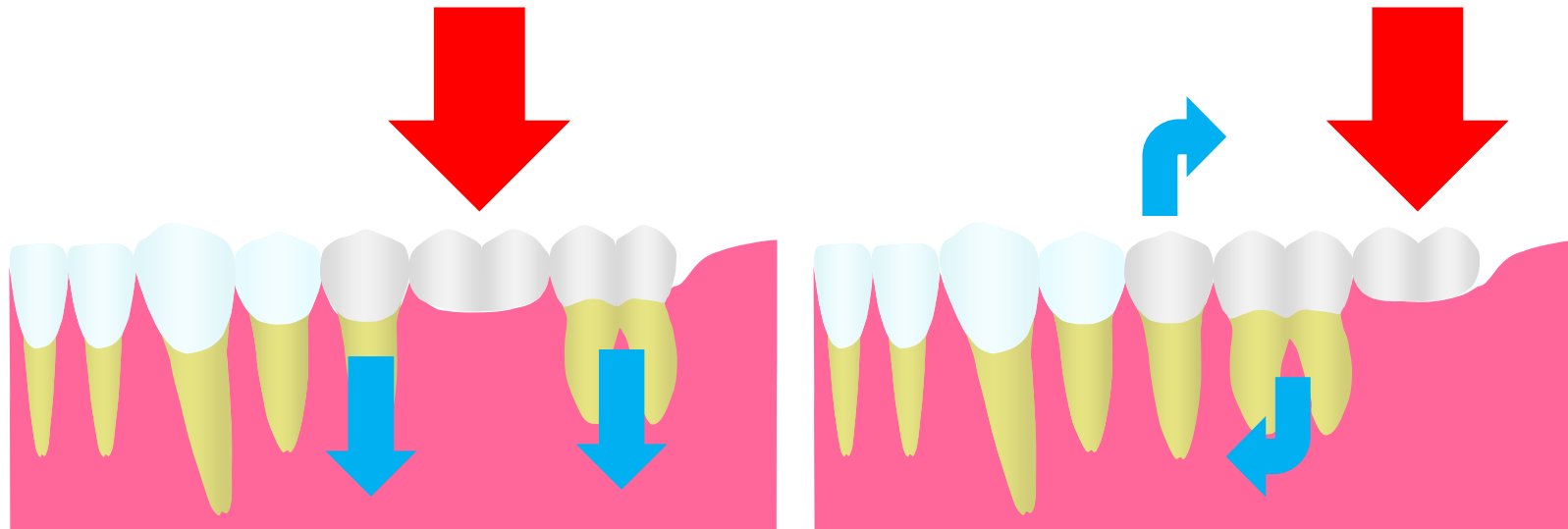
メタルコア装着



支台築造を支えとした被せもの装着

# ブリッジについて

ブリッジとは、1本から数本の歯が無い部分（欠損）を治療する場合に、欠損部分に隣接する歯に被せものをするのと同時に、その欠損部分に人工歯（ポンティック）を連結した装置を作製し治療する臨床手法。この方法で治した場合、咬む力は支えにする歯（支台歯）で負担することになる。その為、ブリッジの支台歯に用いる歯の数などは、咬む力の負担に十分耐えられるように計算式を用いて算出する。両持ちとなる通常のブリッジと、片持ちとなる延長ブリッジとがある。



通常ブリッジ（両持ち）

延長ブリッジ（片持ち）

# 虫歯の詰め物に使う材料

## 複合レジン

虫歯を削った穴（欠損）に直接充填し固める材料。セラミックの粉末を含む樹脂が主成分となっている。詰めるときには泥状だが、青い光を当てることで固まる（一部、光を当てなくても固まるものもある）。また、歯の様々な色調の違いに対応するため、色の違うものが多数発売されている。この材料は、そのもの自体に接着性はないが、予め、歯に処理をすることで、しっかりとくっつく（接着）ことが特徴である。

### -別名-

- レジン
- コンポジットレジン
- CR（シーアール）

## インレー

虫歯を削った穴（欠損）に金属、セラミック、硬い樹脂から作製した部分的な詰め物をインレーという。保険診療として認められているのは一部の金属と複合レジンである。

### -保険適用となる材料-

- 金属（金銀パラジウム合金）
- コンポジットレジン

### -保険適用とならない材料-

- 金属（金合金）
- セラミック

# 虫歯の詰め物の一例

レジン充填の場合



虫歯を確認



虫歯を削る



接着剤を塗布



レジンを詰める



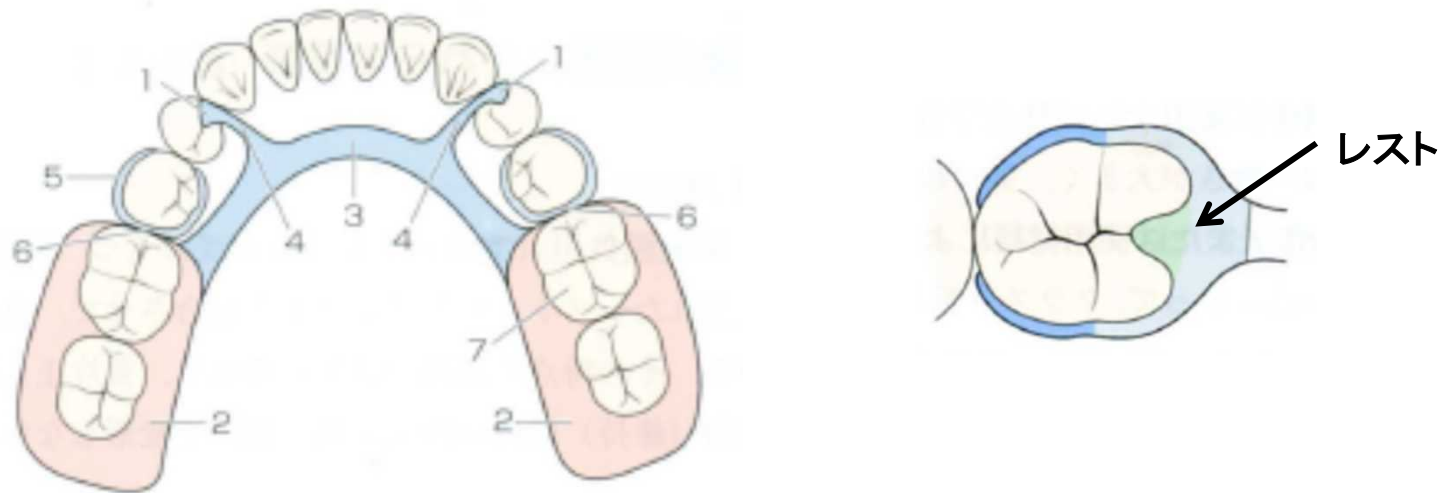
形を整え研磨する



レジン充填終了



# 有床義歯の構造（構成要素）



2. 義歯床：入れ歯の大部分を占める赤い樹脂の部分。
  3. 大連結子（バー）：入れ歯の左右をつないだり、強度を持たせるための棒状の金属。  
 鋳造バーと屈曲バーがあります。
  5. 支台装置：留め金のことで、クラスプ、鉤ともいい、鋳造鉤や線鉤があります。
  7. 人工歯：天然歯（自分の歯）の代わりに使う歯
- 鋳造：溶かした金属を鋳型に流し込んで作る方法→鋳造バー、鋳造鉤
  - 屈曲：既成の細長い棒状の金属を、ペンチのような専用の器具を用いて曲げて作る方法→屈曲バー

# 鑄造鉤と線鉤

線鉤



歯科用の針金を歯の模型にあわせて手で曲げて作る



鑄造鉤



歯の模型にあわせてろうで型を作ります（赤い部分）。これを使って鑄型を作り、溶けた金属を鑄型に流し込んで作ります。

